

2024年7月22日

報道関係各位

「KAMPO のヒ・ミ・ツを探る！ツムラ漢方記念館見学会」 初のハイブリッド開催

～夏休み期間中に小中学生が楽しみながら漢方を学ぶ～

株式会社ツムラ（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：加藤照和、以下当社）は、ツムラ漢方記念館（茨城県阿見町）にて、7月26日より小学校高学年から中学生を対象とした夏休み限定企画「KAMPO のヒ・ミ・ツを探る！ツムラ漢方記念館見学会」を開催いたします。

当社では、2022年から漢方の歴史や漢方薬を作る工程など、クイズを交えながら楽しく学んでいただくオンライン見学会を実施してまいりました。そしてこのたび、オンラインに加えて、初めて対面での見学会を実施する運びとなりました。対面見学会では、実際に生薬に触れ、ツムラ漢方記念館内の薬草見本園で植物を観察するなど、漢方について五感で学んでいただきます。なお、対面・オンライン見学会ともに、夏休みの自由研究にも活用いただける内容となっております。

本取り組みを通じまして、より多くの方々に漢方を身近に感じていただくことを目指してまいります。



2023年度のオンライン見学会開催時の様子



薬草見本園

自然と健康を科学する

お問い合わせ先

株式会社ツムラ コーポレート・コミュニケーション室 広報グループ 担当：瀬戸、山田
〒107-8521 東京都港区赤坂 2-17-11 TEL.03-6361-7100 FAX.03-5574-6630

■開催概要

対面見学会

内容	茨城県阿見町にあるツムラ漢方記念館で「大建中湯のヒミツを探る！」をテーマに「大建中湯って何のくすり?」「大建中湯の原料になる生薬ってどんな色・におい?」「大建中湯の原料になる生薬は植物のどの部分?」などについて、実際に漢方薬や生薬を触ったり、においを嗅いだり薬草見本園での植物観察を交えてご紹介いたします。
対象	小学校高学年から中学生（必ず保護者の方と一緒にご参加ください） ※複数名でご参加する場合も、お一人ずつお申し込みフォームにご入力ください。 また、大人の方のみのご参加はご遠慮ください。
定員	各回 15 名（先着） ※定員になり次第締め切らせていただきます。
所要時間	120 分
日時および 交通手段	① 7月26日（金）13時30分～15時30分 送迎バス JR ひたち野うしく駅 13時00分出発 ② 7月27日（土）10時30分～12時30分 送迎バス JR ひたち野うしく駅 10時00分出発 ※JR ひたち野うしく駅から往復の送迎バスをご用意しております。 自家用車でのご来場はご遠慮ください。
参加費	無料（最寄り駅 JR ひたち野うしく駅までの交通費は参加者のご負担となります）
お申込み	https://forms.office.com/r/XV2pQv7B0v

オンライン見学会

内容	茨城県阿見町にあるツムラ漢方記念館を Zoom でリアルタイムにつなぐオンライン見学会です。「漢方薬って、どんなもの?」「何でできているの?」「どうやってつくられるの?」などについて、漢方の歴史や漢方薬を作る工程の動画を見ながらクイズを交えてご紹介いたします。
対象	小学校高学年から中学生 （小学生のお子様は必ず保護者の方と一緒にご参加ください） ※大人の方のみのご参加はご遠慮ください。

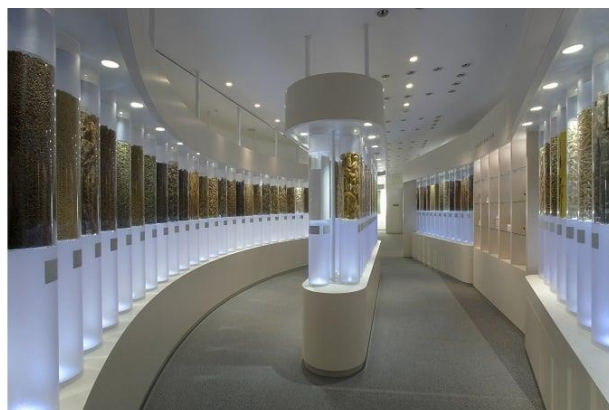
定員	1 回の見学会につき先着 30 組まで (1 組の参加人数に制限はございませんが、1 組につき 1 端末でご参加ください) ※定員になり次第締め切らせていただきます。
所要時間	50 分
視聴方法	Zoom で開催 (後日、参加者に URL をご連絡いたします)
日時	① 7 月 30 日 (火) 10 時 00 分~10 時 50 分 ② 7 月 30 日 (火) 14 時 00 分~14 時 50 分 (定員に達したためメ切) ③ 7 月 31 日 (水) 10 時 00 分~10 時 50 分 ④ 7 月 31 日 (水) 14 時 00 分~14 時 50 分 お問い合わせなどの返答にはお時間をいただく場合もございます。
参加費	無料 (通信費は参加者のご負担となります)
お申し込み	https://forms.office.com/r/JNuMzNeydP

見学会の詳細は、下記サイトもご参照ください。

<https://www.tsumura.co.jp/news/event/2024/2406261000.html>

■ ツムラ漢方記念館

ツムラ漢方記念館は、当社の茨城工場敷地内にある医療関係者向けの見学施設です。創業 115 周年のメモリアル事業として 2008 年にリニューアルオープンし、その年のグッドデザイン賞 (カテゴリ: 公共空間/土木/景観) を受賞いたしました。漢方・生薬に関する歴史的に貴重な書物の他、100 種類を超える生薬の展示、漢方製剤の製造工程や品質管理などを専門のスタッフがご案内しております。



以上